

〈本体商品の取付可否〉

オーディオの仕様	AVN2D一体機			インダッシュTV		オンダッシュTV	オーディオ(トレードイン)					
標準の1D窓口付車	×	AVIC-ZH99系 *1 AVIC-ZH77	×	○	AVIC-VH99系 *1 (モニター部) [注意] 配線処理 注2	×	○	1Dメインユニット	○			
		AVIC-MRZ系 *2	×					2Dメインユニット	×			
		SPH-DA09 SPH-DA05	×									
2D窓口付車	○ [調整] 取付位置 注1	AVIC-ZH99系 *1 AVIC-ZH77	○	上段 下段	AVIC-VH99系 *1 (モニター部) [注意] 配線処理 注2	×	○	1Dメインユニット	○			
		AVIC-MRZ系 *2	○	○						(参考) 上段 下段	2Dメインユニット	○
		SPH-DA09 SPH-DA05	○							○		

注1… モニターオープン時に窓口に擦れないように、本体を下寄りにつけてください (SPH-DA05は調整不要です)。

注2… 内部にヒーターコントロールワイヤーがあるため、配線の処理に注意してつけてください。

*1「AVIC-ZH99系」、「AVIC-VH99系」には、HUDモデルとCSモデルを含みます。但し、HUD (ヘッドアップディスプレイ) および、CS (クルーズスカウターユニット) の適合については別途確認が必要になります。また、実際の取付けにあたっては、販売店での取付けがとなります。

・HUD (ヘッドアップディスプレイ) の適合については、本Webのレフトメニューにあります「HUD (ヘッドアップディスプレイ) 適合」にてご確認ください (適合情報が無い車種は未調査となりますので、予めご承知おきください)。また、専用の取付確認ゲージなどで、ドライビングポジションにおける現車確認が必要になります。

・CS (クルーズスカウターユニット、HUDモデルにも同梱) の適合については、角度ゲージにて、カメラ取付位置におけるフロントガラスの角度の確認が必要になります (水平から10°~50°の範囲内が適合)。

*2「AVIC-MRZ系」とは、AVIC-MRZ009、AVIC-MRZ007、AVIC-MRZ09 II、AVIC-MRZ07 II、AVIC-MRZ05 II、AVIC-MRZ03 IIの6モデルです。

※実際の取付けに際しては、以下の取付情報の詳細とともに十分な現車確認が必要になります。

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本体の取付方法						オプション		
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D	
						型番	主な付属品	希望小売価格(税込)		46サイズ		46サイズ	
H17/11~H21/9	TV1系 TV2系	標準の1D窓口付車	1D		○					注2,3,4 8	◎	×	[14]  注3
		2D窓口付車 注5	[2D]	1D 注6	○					注2,3,4	◎	◎	

(注2) 車両側のアンテナコードが右側アンダーダッシュ部 (ヒーターブローアとステアリングコラムの中間位置) にあるため、チューナー付の商品を取付ける場合には、別売オプションのアンテナ延長コードRD-AN70 (希望小売価格840円、税込、長さ70cm) が必要となります…… (但し、ディーラーオプションのオーディオ付車で、ディーラーオプションの延長フィーダーコードを使用している場合にはRD-AN70は不要です)。

(注3) リアスピーカーなし車の場合には、車両にリアスピーカー用の配線はありません。但し、荷室側面にディーラーオプションのリアスピーカーキット (H6357TC401) を使用して純正スピーカーが取付けられている場合には、車両側ハーネスの14Pコネクタにリアスピーカー中継ハーネスが接続されており、純正ラジオに接続されていた中継ハーネスの14Pに配線キット (KF-14P) を接続した場合にはリアスピーカー用配線は使用可能です…… (なお、ディーラーオプションのリアスピーカーラック付車の場合については未調査・未確認です)。

(注4) 少し奥に引っ込んだ取付けになり、窓口の裏面との間に隙間 (2~4mm) があきます。

(注5) ディーラーオプションの2DINパネル (H6257TC000) を使用している車種。





(注6) 純正オーディオが1Dサイズ2機種取付けられている場合に可。

(注8) 標準のAM/FM (スピーカー内蔵) ラジオ付車の場合にはスピーカーの取付けが必要……フロントドアにスピーカーを取付ける場合は、純正ディーラーにて「フロントスピーカーセット」を使用して取付けるか、または、バイオニアスピーカーをトリム表面からの汎用取付けで取付ける必要があります。




※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

サンバー ディアス (バン) (H17/11~H21/9)

【主な付属品の記号】

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

【別売オプション関係の記号】 …… 富士重工車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
14 	富士重工車用配線キット KF-14P [®] または KK-F15P [®] が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。14は14P車種でKF-14P [®] (1,575円、税込) またはKK-F15P [®] (5,775円、税込。但し、一部車種のみ使用可) の適応車種です。KK-F15P [®] にはオプション用15Pとアンテナ変換コネクタが付属されており、使用可能な車種にのみ注記内にその旨表記しています。
9 	富士重工車用配線キット KF-79P [®] が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。9は9P/7P車種でKF-79P [®] (1,575円、税込) の適応車種です。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II [®] (12,600円、税込) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II [®] 付属のロッドが使用できない場合があります)。 (注) … KW-27V II [®] は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付可否〉

●取付可能なカスタムフィットスピーカー

取付場所	取付方法	Vシリーズ	Cシリーズ	Jシリーズ	FSシリーズ	Fシリーズ
フロント・ドア <small>(限定) 純正スピーカー付車</small>	○ 別売品は不要 (付属品で取付可) <small>(使用) 純正ブラケット</small>	—	TS-C1010AII <small>(取付可) 隙間があく (調整) 端子方向</small>	TS-J1010A <small>(取付可) 隙間があく (調整) 端子方向</small>	TS-F1020S <small>(取付可) 隙間があく (調整) 端子方向</small>	TS-F1020 <small>(取付可) 隙間があく (調整) 端子方向</small>
	× 別売の 取付キット使用	—	—	—	—	—
	× 別売のインナー バッフル使用	—	—	—	—	—
荷室側面 <small>(限定) 純正スピーカー付車</small>	○ 別売の取付キット は不要 <small>(必要) 別部品</small>	—	TS-C1010AII <small>(取付可) 隙間があく (注意) 取付方法</small>	TS-J1010A <small>(取付可) 隙間があく (注意) 取付方法</small>	TS-F1020S <small>(取付可) 隙間があく (注意) 取付方法</small>	—
	× 別売の 取付キット使用	—	—	—	—	—
	× 別売のインナー バッフル使用	—	—	—	—	—

●取付可能なサテライトスピーカー

TS-STH1000	TS-STH700	TS-STX510
×	×	○ <small>(注意) 取付位置</small>

※実際の取付けに際しては、次ページの取付情報の詳細とともに十分な現車確認が必要になります。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ					サテライト						
			TS-V171A	TS-C1710AII J1710A F1720S F1720	TS-C1610AII J1610A F1620S F1620	TS-C1010AII J1010A F1020S F1020								TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1000	TS-STH700	TS-STX510					
ディアス	フロント	純正SP付	⑤	×	×	×	⊙⑦	⊙⑦			⑤②①				×	×	⊙⑧	⊙⑧										
		純正SPなし車	②②	×	×	×	×	×			⑨				△⑩	×	△⑪	△⑪										
	荷室側面	純正SP付	⑱	×	×	×	⊙⑳	⊙㉑	㉒		⑱			○⑮⑯	○⑮⑯	○⑮⑯	○⑮⑯	○⑮⑯										
		純正SPなし車	㉔	×	×	×	×	×			⑨			○⑮⑯	○⑮⑯	○⑮⑯	○⑮⑯	○⑮⑯										

注記

① クォータートリム前方上部の鉄板穴位置（純正スピーカーが付く位置）にも、トリム表面からの汎用取付けで可（但し、リアシートベルト付車は、グリルがシートベルトの下に少し入る取付けになる）。

④ ルーフリアサイドの鉄板部に取付可。

⑤ ディアス（スピーカーが標準装備）または、バンでディーラーオプションのフロントスピーカー取付キットを使用して純正スピーカーが取付けられている車種の場合。純正ブラケット（12cmスピーカー対応）への取付けで、端子を下方向にして取付ける。

⑥ クォータートリムの中心部に、トリム表面からの汎用取付けで可（純正位置への汎用取付けは不可）。

⑦ 純正ブラケットの取付穴が塞げず全周に隙間があく。

⑧ 付属のグリルは使用せずに、ユニットのみの純正ブラケットへの取付けが可で、端子を下方向にして取付ける。純正ブラケットの取付穴が完全に塞げず、全周または四方向に隙間があく。

⑨ トリム表面からの取付けで、トリムに穴を開けて取付ける汎用取付けで可。

⑩ 別売スパーサー（AD-M16）使用で可。純正スピーカーと同じ位置（鉄板前方下部の穴位置）に取付ける。但し、レギュレーターハンドルに近くなる（レギュレーターハンドルとの間隔は約15mmで、少しやりにくい操作は可）。また、トリムの端寄りになるため取付位置に注意が必要。

⑪ 別売スパーサー（UD-M10S）使用で可。純正スピーカーと同じ位置（鉄板前方下部の穴位置）に取付ける。

⑬ 純正スピーカーとの交換取付けも可。付属のグリルは使用せずに、ユニットのみを純正スピーカーと同様にトリムに取付ける（ネジ穴位置がトリムの穴と少しずれるので、トリムの穴を少し削る）。

⑭ クォータートリムポケットなし車（バンの全車およびディアスのH17/11~H21/9車）の場合は、クォータートリムの中心部にトリム表面からの汎用取付けで可。

⑮ クォータートリムポケットなし車（バンの全車およびディアスのH17/11~H21/9車）の場合に取付可。

⑯ クォータートリムの中心部に、スピーカーに付属のスパーサーを使用してトリム表面からの汎用取付けで可（純正位置への汎用取付けは不可）。

⑰ リアピラー部にはトリムがなして取付不可。

⑱ ディアスの場合で、ディーラーオプションでリアスピーカーキット（H6357TC401）を使用して、純正スピーカー（12cm）が取付けられている車種の場合。

㉑ 純正スピーカー付車の場合は、トリム表面からの汎用取付けは不可。

㉒ 純正スピーカーなし車は、グリル・純正ブラケット・スピーカー用配線がなして取付不可。

㉔ 純正リアスピーカーなし車にはグリル・スピーカー用配線はなし。

㉑ クォータートリムの純正スピーカー取付用の穴をそのまま利用し、トリムに2点止めで取付ける。但し、純正スピーカーを取付けていたネジは長さ が少し不足で使用不可のため、別途M4×12ボルト（4本）を用意して取付け、純正グリルをそのまま使用して取付ける。なお、トリムのスピーカー用穴はスピーカーでは塞げず、全周に隙間があく取付けになる。

㉑ TS-F1020Sのみ取付可（TS-F1020は純正グリルがトゥイーター部に当たって取付けられないため取付不可）。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊕	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	☑	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊙	取付可（配線加工が必要）	×	取付不可
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	△	取付可（別売の「スパーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスパーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。